

OECD 主要国の金融危機後の中期財政戦略 (OECD Economic Outlook, No.85, June 2009 より引用)

【アメリカ】

- ・連邦政府赤字を 2012 年に 3.5% (対 GDP 比) に引き下げる。そのため、キャピタルゲイン課税や配当課税の強化や支出削減を行う。

【ドイツ】

- ・議会が憲法の改正を承認し、2011 年から厳格な財政ルールを実施する。具体的には、連邦政府の構造収支 (景気調整済財政収支) を 0.35% 以下とし、州政府の構造収支を均衡させる。
- ・現在は上記の基準を超えているが、連邦政府は 2015 年、州政府は 2019 年までに、構造赤字を継続的に低下させる。

【イタリア】

- ・潜在的な財政赤字 (臨時収入などを除く収支) を 2011 年に 2.9% とし、潜在的な基礎的収支の黒字を、2010 年の 2.5% から 2011 年の 2.8% へ引き上げる。

【イギリス】

- ・2018 年までに構造赤字を合計で 8.75% 削減するため、2010 から 2014 年の間に、年平均 1.33% (対 GDP 比) の赤字削減を行う。
- ・それを具体化するための、年度毎の数字が入った税・社会保険料の引き上げや歳出削減を行う財政再建計画も発表している。

【オーストラリア】

- ・実質政府支出の伸び率を年平均 2% 以下とし、2012-13 年度までに財政赤字を半減させ、2015-16 年度までに財政を黒字化する。

【オーストリア】

- ・財政赤字を 2012 年までに 3% (対 GDP 比) 以下とする。

【ベルギー】

- ・2015 年までに均衡予算を達成するため、2010 年以降年平均 1% (対 GDP 比) 構造収支を改善させる。ただし、各年の改善の程度については成長率を勘案する。

【アイルランド】

- ・2013 年までに財政赤字を 3% 以下にする。

【オランダ】

- ・2011 年に歳出削減を行うとともに、2011 年以降、財政赤字を年平均 0.5% 削減する。ただし、成長率を勘案する。

【ニュージーランド】

- ・2011~13 年にかけて、財政黒字 4% (対 GDP 比) を達成し、財政の持続可能性を確保する。

【ポルトガル】

- ・経済が回復してから、構造赤字を年平均 0.5% 削減する財政再建計画を実行する。

【スペイン】

- ・2012 年までに財政赤字を 3% 以下にする。